

！車が水没！乗車できなくなる可能性が。

車がマフラー部分まで水に浸かってしまった場合には、水が排気管を通してエンジンが故障。さらに車に搭載されている電気系統が故障してしまうこともあります。

対策 地下駐車場にも土のうの準備など、浸水対策を行う

地下駐車場は外部に入口が大きく開いていることもあり、水が流入しやすい場所。さらに共用部分であるためにうっかり浸水対策も忘れがち。土のうや水のうの準備はされているか？止水板は設置できるのか？愛車のためにもしっかりチェックしましょう！

これにチェックがついたら要注意！

地下駐車場があり、そこに車などを止めている

！雷が落ちる！電化製品が壊れる！

雨に気を取られて忘れられがちなのが、雷。積乱雲によって発生する豪雨と共に雷も一緒にやってくる。もし、雷が落ちた場合は電化製品に大きな電圧がかかりショートして故障。火災が発生することもあります。

対策 避雷針の設置を行う

雷が落ちやすいのは、高い場所や電気を多く使用している場所。そう考えると、マンションは階数も高く、世帯数も多いため電気の使用量も多いので、比較的落ちやすい場所。そんなときには避雷針がオススメ。あなたの住んでいるマンションには設置されているか、確認しましょう。

これにチェックがついたら要注意！

マンションに避雷針がついていない

知っておきたいミニ知識 避雷針とは？

落雷による被害を防ぐために、建造物の上に建てる金属棒。導線を使って金属棒と地面を繋ぎ、金属棒に落ちた雷の電力を地中へ放電する仕組み。これにより建造物への雷撃を避けることができる。



！エレベータがストップし、閉じこめられることもあります！

マンションでは地下に電気設備が納められている場合が多いです。豪雨の際、もしもそこが浸水すれば、電気の使用が不可になる場合もあります。そんなときエレベータ内にいると閉じこめられてしまうことも…。

対策 豪雨時にはなるべくエレベータは使わない

単純ではあるけれど、これが一番の対策になります。特に地下から上がってくる場合には、地下の部分でエレベータが止まり浸水すると大変なことになるので、できるだけ階段を利用しましょう！

これにチェックがついたら要注意！

マンションの電気設備が地下にある



次回予告

TOPIC1

豪雨が降ってきた！避難勧告が出ているらしいけど…？避難勧告って何なの？避難のときは何を携っていったらいいの？

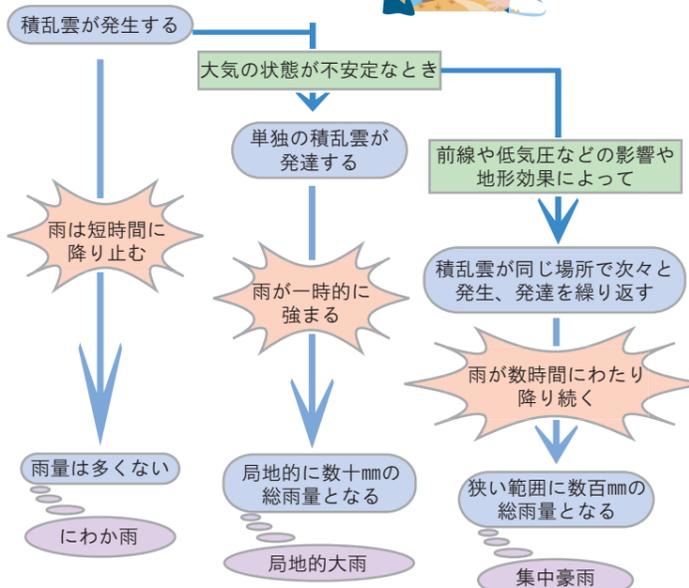
TOPIC2

過去には避難中の事故も発生している！避難時の注意点とは？自あなたは正しい判断ができるのか？クイズで確かめる！

短期集中!! 危険から身を守れ!! 第3回



思わぬところで濡れ鼠…だけじゃない! 本当の恐ろしさはそのスピード



気象庁 「防災気象情報活用の手引き」を参考に作成

最近、よく聞く「ゲリラ豪雨」。実際に増えているのはわかったけれど、一体何がそんなに危険なの？そんな疑問を持って「とうこ」が「博士」に直撃してみた。

ゲリラ豪雨とにわか雨は違う？

とうこ 博士！そもそもその疑問なんですけど…、最近よく聞く「ゲリラ豪雨」と「にわか雨」や「夕立」の違いは何ですか？

博士 確かに、前回の説明では不足だったよね。どちらも積乱雲が原因となって雨が降る事には、違いがないんだけど。

とうこ それじゃあ、何が違うんですか？

博士 まあまあ、とうこちゃんあせらないで。実は積乱雲の発達レベルによって、変わってくるんだよ。

とうこ 発達のレベルですか…？

博士 そうなんだ。例えば、普通に積乱雲が発生した状態では、雨は短時間で雨量もそんなに多くはならない。これが「にわか雨」や「夕立」にあたるね。

とうこ じゃあ、ゲリラ豪雨はそれより発達した積乱雲が雨を降らせてるんですね。

博士 そうそう。積乱雲が発生するときに、前回の話の中で出てきた「大気不安定状態」にあると、発生した積乱雲がより強いものになってしまう。このとき、雨が一時的に強くなる「局地的大雨」になるわけなんだ。

とうこ 「局地的大雨」ですか…

博士 「大気不安定状態」にプラスして、梅雨前線のような前線、台風のような低気圧の影響だったり、その土地の地形が影響して、同じ場所で積乱雲が次々に発生して、発達を繰り返す。すると、狭い範囲に雨が数時間にわたって降り続いて、狭い範囲に数百mmも降る「集中豪雨」になるんだよ。

とうこ へえ…で、「ゲリラ豪雨」はどこに行っちゃったんですか？

博士 そうだね。今まで説明してきた「局地的大雨」や突然発生した「集中豪雨」が、マスコミの間で「ゲリラ豪雨」と称されているんだよ。

突然やってくる危険

とうこ 実際問題として、何が危険なんですか？台風とかの方が断然危険な気がしますけど…。

博士 台風も、もちろん危険なんですけど、ゲリラ豪雨の危険はその予測のしにくさ、「突発性」にあるんだ。

とうこ 予想されてないのに突然降ってくる、つてことですか？でも、短時間で降り止むなら濡れてお終いって気がしますが…？

博士 そういう考えが起きてしまうところが、ゲリラ豪雨の危険性を高めているんだ。短時間の雨でも、急激に川が増水したりして危険なんだ。2008年7月28日兵庫県で発生したゲリラ豪雨は、都賀川の水位を十分の間に130cmも上昇させたんだ。

とうこ 短時間でそんなに増水したら危険ですね…。

博士 実はこの時も、親水施設にいた児童達5名が亡くなるという痛ましい事故になったんだ。

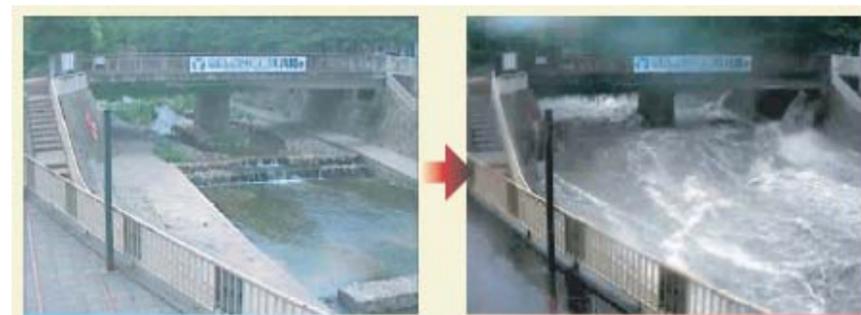
とうこ でも、河川の側にいなければ危険はないってことですか？

次のページでは自宅における危険度をチェックできます

博士 とうこちゃんは都市型水害の話は忘れちゃった？ゲリラ豪雨は1時間に約50mm以上の雨を降らせる。時には100mm近いこともあるんだ。となると当然、下水が処理しきれずにあふれ出してしまいうことも起きるよね。

とうこ ゲリラ豪雨でもそんなことが起きるんですか？

博士 もちろんだよ！突然やってくる、短時間で洪水を引き起こす。道路のアンダーパス部が冠水して、自動車が水没という事故も起きているんだ。そう考えると、ゲリラ豪雨によって、地下室、地下街に水が流入ということも。そんな事態が発生する前に、自宅でも対策をしておこう！



兵庫県の都賀川 10分間で水位が130cmも上昇。

出典 気象庁 リーフレット「局所的大雨から身を守るために」

豪雨が発生したら、我が家は一体どうなるの？ あなたの自宅の危険度をチェック!!

ゲリラ豪雨は突然やってきて、短時間で被害をもたらすもの。
”自分の家は大丈夫？”と思った人も、”我が家は大丈夫でしょ”と思った人も、何にも対策を取らないままに過ごしていると、あっという間に自宅が浸水…ということになりかねません。
そんな突発的なゲリラ豪雨から身を守るためにも、”敵を知り、己を知る”ことが大切。という訳で、己を知るための第二弾として、自宅の危険度チェックリストをご用意。戸建て篇とマンション篇、自宅の形態にあわせてやってみましょう。

あなたの自宅の危険度は？ ～戸建て篇～

- 自宅に地下(半地下)室・地下ガレージがある
- 自宅の地下(半地下)室・地下ガレージには排水ポンプはついていない
- 過去の大雨で浸水被害を受けたことがある
- 外部の雨水排水溝を定期的に掃除していない

マンションにお住まいの方はこちらのチェックリスト↓ ↓

あなたの自宅の危険度は？ ～マンション篇～

- 自宅がマンションの地下・半地下部分にある
- 地下駐車場があり、そこに車などを止めている
- マンションに避雷針がついていない
- マンションの電気設備が地下にある



あなたはいくつチェックがついた？そのチェックの数で危険度を判定してみよう!!

チェック数 0～1個

Attention

危険度は低め。
でも、油断は禁物!

チェック数 2～3個

Advisory

危険度は中。洪水に対する備えはしてある?

チェック数 4個

Warning!!

危険度は大!!避難場所などをよくチェックして!

隣のページでは、チェックリストの項目ごとにその危険を解説 →

自宅に潜む危険とは？ その1

❗ 地下では外の様子がわからない!

❗ 地下に水が流れ込むと危険!

地下室・地下ガレージは住宅内でも浸水しやすい場所。特に地下ガレージは、外部に接している場所だけに、雨水が流れ込みやすく危険! 逃げ遅れれば水圧でドアが開かず、脱出できないこともあります…

対策 地下室への階段には手すりをつける

地下室・地下ガレージに水が流れ込んでくると、水圧で階段が登りにくくなるので、地下に続く階段には手助けとなる手すりを設置することも大切なポイント。

対策 地下室には排水ポンプをつける

排水ポンプと呼ばれる機械をつけるだけで、地下への浸水を軽減させることが可能。地下室が居室である場合は設置されているけれど、日々の点検を忘れずに!

対策 地下室にいる時は気象情報を気をつける

地下室にいるときは外の天気なかなか分かりにくい。単純ではあるけれど、豪雨のときは地下にいかないようにすることが大切。

❗ 被害を受けやすい地形がある

過去に被害を受けたことがあるということは、水害が発生しやすい土地に自宅があるのかも…。前号で紹介した”洪水ハザードマップ”で浸水の危険度を確認するとより詳しくわかります。

対策 防水板、土のう、水のうの準備をする

浸水しそうな時に大活躍なグッズたち。初期の段階ならば、2重にしたゴミ袋に半分ほどの水を入れた時の、水のうで応急処置も可。

対策 重要な家財道具などは1階や地下室には置かない

万が一、浸水した場合には水に浸かったタンスなどはほとんどが使用することが不可能。大切なタンスや、コンピュータなどは出来るだけ、1階や地下に置かないようにすることも単純だけれど有効な被害軽減法!

❗ 雨水が流れず逆流、溢れ出す!

雨水排水溝から雨水が上手く流れないと室内の排水口に逆流する可能性あり。また、上手く流れなかった水が道路に溢れてしまい、道路の冠水を引き起こすこともあります。

対策 雨水排水溝は日頃から掃除をする

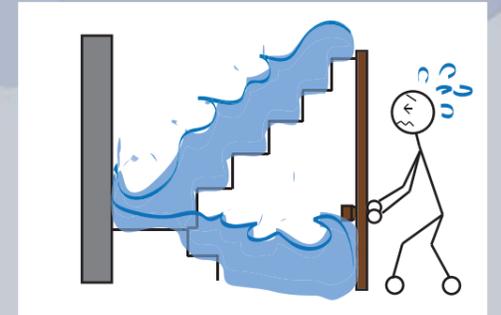
この事項に関する対策は、日頃のお手入れあるのみ。豪雨がやってきた時に慌てないように、日頃から気にかけておきましょう!

対策 風呂場の排水口・台所の流し・トイレにフタをする

雨水排水溝を綺麗にしても、下水道がいっぱいになり逆流が発生することも。低い位置にある風呂場や洗濯機の排水口は逆流の危険度が高い。半地下の家なら台所の流し、トイレも逆流の危険あり。その対策として、ビニール袋に水を入れた水のうでフタを!

これにチェックがついたら要注意!

- 自宅に地下(半地下)室・地下ガレージがある
- 自宅がマンションの地下・半地下部分にある
- 自宅の地下(半地下)室・地下ガレージには排水ポンプはついていない



これにチェックがついたら要注意!

- 過去の大雨で浸水被害を受けたことがある

これにチェックがついたら要注意!

- 外部の雨水排水溝を定期的に掃除していない
- 自宅がマンションの地下・半地下部分にある

その2 は次のページに!